南会津町総合振興計画施策マネジメントシート 総合計画 令和 3 年度作成 誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり 目標の柱 主管課・係 総合政策課 地域振興係 各総合支所振興課 企画観光係 安全で快適な生活環境を形成します 基本目標(政策) 3-4 関係課•係 基本計画(施策) 3-4-1 利便性の高い公共交通の確立 【施策の目的と取組・現状分析】 施策の目的(対象・意図)は何ですか? ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すの ①利便性の高い公共交通機関の確立により、積極的に公共交通を利用し誰もが快適に生活できる。 か)を対象ごとに記載してください。 ▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか?箇条書きで記載してください。 「目指すべき状態」になるた ①会津線、会津鬼怒川線、生活路線バス、乗合(デマンド)タクシー等の公共交通を利用者のニーズに合った総合的かつ効果的な運行形 めの成果目標は何ですか? 態の整備。 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 単位 実績値 目標値 目標値 目標値 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標) 実績値 乗合タクシー利用者数 人 12.623 14.000 12.518 14.000 15.000 人 会津·野岩鉄道輸送人員 813,179 **※**966,000 449,786 983,000 1,058,000 В С 4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか? 5 令和3年度の目標値達成の見込みと方向付け ▼その理由として考えられること ▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方 新型コロナウイルスによる病院の受診控えや外出自粛による利 ③ 取組改善 公共交通体系の見直しによる運行や運転免許証自主返納者支援事 4 下回った Α 用者の減少。 で達成可能 業の改善

町民等の外部意見を聴取する仕

施策の目的に対して、今まで実施

組みと反映状況を記載してくださ

してきたことはなんですか?

⑤ 大きく下

回った

В

C

D

6

運転免許証自主返納者支援事業の改善。(配偶者カードにより配偶者も利用券を使用可とした)

③ 取組改善

で達成可能

携.

各鉄道会社との次期計画による運行及び他公共交通機関との連

・乗合タクシーからデマンドタクシーへの運行切替。

生活路線バスの路線区間見直し。

☑ 有

新型コロナウイルスによる首都圏との往来が減少。

総合的な公共交通体系の構築に向けた調査検討や関係者との協議。

無

·南会津町地域公共交通会議、南会津町公共交通対策協議会、各地域協議会、各地域区長会。

公共交通関連における路線変更や減便、実証運行などを行う際に各会で説明をし、利便性を損なわないよう意見を反映させた。

【施策の振り返り】

8	《成果》
「2 成果目標」に対する有効性	・運転免許証自主返納者支援事業を見直し、配偶者も公共交通機関が利用しやすくなった。 ・定時定路線型の乗合タクシーからドアツードアのデマンドタクシーへ運行体系を見直し、公共交通空白地域の一部解消につながった。
(成果が上がった点・問題点)	《課題》
	・利用したい時間に合わない、予約が面倒、乗降場所を追加してほしいなどの要望があるため、改善に向けて事業者とも協議をしていく必要がある。併せて、公共交通空白地域のカバーを進める必要がある。 ・利用者を増やすため周知啓発を工夫する必要がある。
9	□有 ☑無
本施策の類似性	
10 本施策の効率性	・デマンドタクシー:公共交通空白地域を一部解消した事や利便性が高く、全体として利用者が増加していることから効率的であると考えます。今後も利用者の声を聴きながら、さらに使いやすい交通体系を目指す。 ・鉄道:首都圏からの観光客減少、沿線住民利用の減少により経営状況が悪化している。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

1 自己評価や外部意見を踏まえた 施策全体の今後の方向性	・地域住民が本当に必要としている公共交通について地域の声を拾い上げ、これまでの運行形態の見直しも含め、新たな公共交通の 仕組みを改めて考える必要がある。 ・交通事業者のドライバーの高齢化やドライバー不足が問題となっているため、地域住民がドライバーとなり運行する自家用有償旅客 運送などの検討を進め、事業の効率性を上げていく。
--	---

+次则(+ '英工!- <i> </i> - - - - - - - - - - - - - -	担当課長氏名
本資料は、適正に作成しました。	星 良栄

12 施策を構成する事務事業

	12	池来	施策を構成する事務事業	所管課		事業の日的 押亜	成里 問題 問題に分せるか	策を簡潔に記載してください	·. (2行以内)
	番号	(令:	和3年度新規事業			事業の自由、1980年			-0 (211×F3)
日内			(- X)	担ヨ徐		令和元年度決算額			令和4年度予算額
					目的				
				総合政策課	概要	公共交通空白地域における	乗合(デマンド)タクシーの運行	i.	
通信			地域垂 众 为为3、			町内4路線のうち2路線をデ	マンド交通へ変更し、新たに1	-	こ。デマンド交通の実証運行か
18-03	01					利用者が固定されているため	、年度によって増減がある。	利用者のニーズが多様化すん	る中で、利便性の向上による
1986 1987						ᄼᄮᅕᅝᆑᅩᆄᅜ		等の検討、生活路線バス運	行区間の代替運行の検討なる
日的 第三セクター方式による会洋機及び会洋及部川森の円滑や運行を特別し、住民の福祉の存保と地域実際を図る。 株式 会洋株 2 世						① ^{継枕} 地域特性に合った:	効果的な運行の検討を進める	0	
### 202						·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
「			総合政策理						
日本				心口以水环					
地域 英語	02								
日前									3 30
おかけ							,	. =,	
03 公共交通対策等 東東 成果 地域振興報 成果 地域振興報 公舎交通機関の利用促進に同けた健長養療の向上が取られた。 地域振興報 2000年				総合政策課					
			ᄼᅭᅔᅜᆚᄷᅕ						
地域機関係 対策	03								
Part				地 域振興 区		₩ ∧₩₩₩₩₩			-
Bi				地域派头爪		○ 極枕 を図る。			
根要 成果						01,071	30,111	33,30	33,3
R									
	04								
Table									
Bin 概要							Ι	1	1
概要 成果 日的 概要 京業費 日的 概要 成果 日的 概要 成果 日的 概要 成果 日的 概要 京東 京東 日的 概要 京果 日的 元本書									
					-				
対策	05								
事業費									
目的 概要 成果							I	1	4
模要 成果									
					-				
対策	06								
Table									
B M表 M表 M表 M表 M表 M表 M表							Ι	1	1
概要 成果							I	1	1
					-				
対策	07								
Table									
B的 概要 成果 問題 対策 事業典							Ι	1	1
概要 成果 問題 対策 事業典							I	1	1
成果									
対策	80								
Table Tab									
事業費の合計(千円) 148,140 156,043 159,639 183,40							<u> </u>		1
			事業費の台	合計(千円)	サ本具		156,043	159,63	9 183,4